

共生デイ アルク 9月広報誌



「自己選択」
を促す買い物ツアー

「手作業」
を促すおやつ作り

アビリティ共生デイ
共生デイ アルク

違いってなんだろう？

症例報告：

「ほとんど寝たきりで過ごされていた方が、
状態に合わせたサービス利用により
活動的に過ごすことが出来るようになった70代男性」



70代 男性 要介護4

- ・令和3年1月に誤嚥性肺炎、肝障害の診断あり入院の運びとなる
- ・自宅退院困難の為、同年5月に同法人の施設へ入所の運びとなる
- ・入所当初は、
移動：車椅子、移乗動作：重度介助、入浴：特浴
ほとんど横になって過ごされていました

令和3年5月 同法人の施設入所

- ・内臓系の障害により、
なかなか状態安定せず、
入退院あり

令和3年8月 通所介護利用開始

- ・利用へ強い拒否が
あったものの、リハビリ
のためにしぶしぶ利用

- ・日常生活動作の
介助量軽減
- ・表情も徐々に**明るく**

施設で状態に合わせた介入



往診Drによる診療

富田訪問看護

富田訪問介護・定期巡回



アビリティ共生デイ



- 作業療法士を中心として、
「実用性」の高い基本動作の
反復訓練を実施
- ・集団での活動にて
「社会交流」も実施

令和5年4月

- ・状態は安定
- ・施設でのトイレ動作が可能に
- ・歩行機会も増加

令和5年5月
共生デイ アルク利用

- ・トレーニング内容が増加
- ・歩行機会が更に増加
- ・浴槽への入浴動作も挑戦

共生デイ アルク



- ・豊富なトレーニングマシンでの運動と、広いフロアで歩行の機会を増やしたり、
- ・比較的若い年齢層の方と小グループでの趣味活動も

週1回ずつのアビデイ・アルクの利用による

「**協同での機能訓練**」

- ・移乗：**見守り～軽介助**
- ・入浴：**浴槽での入浴** ・歩行：**歩行器を使用**



アビリティ共生デイ

- 定員：40名
- まとまっているフロア
- 集団でのプログラム（作業療法活動など）
- 手作業でのクラフト等が豊富にあり

共生デイ アルク

- 定員：30名（今後最大100名想定）
- 広いフロア
- 小グループでのプログラム（趣味・クラブ活動など）
- トレーニングマシンが豊富にあり

どちらにも専門療法士が在中しており、

より質の高いプログラムを提供させていただきます！！

どれを
選ぼうかな～？

ズボンがいいかな

お菓子に
しよう♪

「自己選択」
を促す買い物ツアー

味海苔を購入したよ

利用者様からの声

自分で商品を選んで、お会計をして、購入するところまで出来た
自信 がつきました。今度、家族と買い物に行ってきます♪

クラブ活動では・・・

生地が固くて
混ぜるのが難しいなあ

隠し味は
はちみつ

鈴カステラの出来上がり！

「手作業」を促すおやつ作り

手指訓練や調理訓練の一環で、手作業で行ってくれました。
普段とは違った作り方であったこともあり、
混ぜる おさえる まわす 慣れない作業の中、
真剣に、楽しそうに、皆様作業に励まれました。